

ご挨拶

本校は、明治6年、三原で最初の尋常小学校「亦楽舎(えきらくしゃ)」として、元三原町奉行屋敷を校舎として開校され、この地で脈々と歴史を重ね、令和6年度は152年目年となります。

今年度、本校は三原市の先行導入校としてコミュニティ・スクールが始まりました。学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に推進していく中で、**学校と保護者と地域**が協働し、子供たちの主体的な学びを支えていきます。この節目に新しくした学校教育目標を、教職員、子供たち、保護者の皆様と共有したところです。

次は地域と共有することで、めざす子供の姿に向け、三原小の子供たち一人一人の確かな成長を支えていきたいと思えます。

【めざす子供像】

- 自分と人を大切にする子供
- 学び続ける子供
- ふるさと三原を愛する子供

そしてコミュニティ・スクールの取組を通して、めざす子供像に向け、教職員のみならず、保護者も地域もその視点で子供たちに係わり、声をかけていくことで、自分の未来、そして三原の未来に希望を抱き、進んでいく力をつけることができると考えています。

そのためにも、今まで以上に開かれた学校を目指します。未来を託す子供たちの成長に、一緒に係わってください。どうか、地域の皆様の温かいご支援をお願いいたします。

「レッツ チャレンジ!」

これを、子供たち、保護者、地域、教職員の「オール三原小」の合言葉としながら、挑戦していく1年にしたいと思っています。

令和6年4月

校長 平松 理恵